

平成30年度 佐久市まちづくり活動支援金事業(少額補助) 交付決定事業

《佐 久 つ と 支 援 金》

(千円)

| No. | 新規・継続 | 事業名 (団体名) | 事業概要 | 対象経費 | 支援金交付対象経費 | 支援要望額 |
|-----|-------|--|---|-------|-----------|-------|
| 1 | 新規 | 「ふれあい 歩こう 元気かい 事業」 (猿久保元気会) | 猿久保地区の地域住民が参画してウォーキングマップを作成し、マップを活用した健康づくりのためのウォーキング定着を目指す。事業を通して、地域の歴史や魅力を再発見するとともに、地域住民の一体感を醸成する。 | 200 | 200 | 100 |
| 2 | 新規 | 「住みよいきれいな上ノ城区にしよう」 (上ノ城環境ボランティアクラブ) | 上ノ城区(岩村田公園・ヒカリゴケ付近・遊歩道等)を整備して、地域の憩いの場として活用する。高齢者に住みよく整備したり、子どもたちの遊び場としてふさわしい空間の管理を維持する。また、市民の自然・歴史遊歩道として活用を目指す。 | 198 | 198 | 99 |
| 3 | 継続 | 「美笛ハンノキ自然園復活活用事業」 (草友会) | 廃園となった美笛湿原の歩道・木道保全、植生調査、植物銘板の設置、トイレ清掃、観察会を実施する。佐久市民の自然への関心を深め、あわせて自然保全を目的とする。 | 97 | 97 | 48 |
| 4 | 継続 | 朗読・音読・音訳の提供と学習 (ザ・フレンズ) | 朗読を広く提供する活動。老人福祉施設、ふれあいサロン、小中学校、児童館等へ訪問し、聴く人と共に社会参加をして地域のつながりの一端を担う。 | 64 | 64 | 32 |
| 5 | 継続 | 「GOENフェスティバル2018」 (GOENフェスティバル実行委員会) | 佐久地域を中心に活動する市民活動団体の活動と、その背景になる課題を広く周知して、縁でつなぐことを目的とする。市民活動団体の紹介ブースや出展、ステージでのライブやパフォーマンスを開催する。 | 198 | 198 | 99 |
| 6 | 継続 | まちゼミ (佐久商工会議所 青年部) | 小学生の職業体験を開催する。青年部メンバーが講師となり、児童に体験型授業に参加してもらい、職業の仕組みを学んでもらう。将来の佐久地域での起業や市内企業への就職につなげ、地域の発展に寄与し地域力を高める。 | 199 | 199 | 99 |
| 7 | 新規 | 佐久市および佐久地域の歴史・文化・伝統行事等の、ボランティアガイド事業(佐久歴史の道案内人の会) | 中山道を中心とした宿場をはじめ、佐久市の史跡や文化財などのガイド活動を通じて、佐久市の観光をはじめ、商業・農業などの産業の振興・発展に寄与する。 | 245 | 200 | 100 |
| 8 | 新規 | えんがわぼっこ5周年記念誌(えんがわぼっこ) | 地域の居場所「えんがわぼっこ」の5周年記念誌を作製する。この記念誌を、様々な人に見ていただくことで、地域の居場所づくり立ち上げや活性化に寄与する。 | 191 | 191 | 95 |
| | | | 合 計 | 1,392 | 1,347 | 672 |

《駒の里過疎対策プロジェクト支援金》

| | | | | | | |
|---|----|--|---|-----|-----|----|
| 1 | 継続 | 多世代交流会「ツキヒト 満ちる味噌作り」 (もちづき ツキ・ヒト満 ちるプロジェクト) | 望月に伝わる味噌づくりを通じて、地域に伝わる 食文化を守り、それを次世代へつなげ、「食」を通じ て世代間交流と地域コミュニティの活性化をはかる。 また、望月地区の地域食材を広くPRすることで、地域の活性化につなげる。 | 290 | 197 | 98 |
| | | | 合 計 | 290 | 197 | 98 |